

## 2020 ハワイ サマースクール 募集要項

[日程] **12泊14日**  
**2020年 7/27 月 ▶ 2020年 8/9 日**

[対象] **中学生・高校生** 参加経験者は22歳まで参加可能  
 ・対人関係が苦手な人  
 ・友人作りを練習したい人  
 ・社会性を培いたい人  
 ・自信をつけたい人  
 ・集団生活を練習したい人  
 ・不登校経験者  
 ・英語力を伸ばしたい人  
 ・海外経験をしてみたい人  
 \*英語力は不問

[スクール] **Variety School of Hawaii**  
 710 Palekua St, Honolulu, HI 96816 USA

[ホテル] **ワイキキ周辺**

[定員] **10名** (最低催行人数8名)

[料金] 参加費 **898,000円**

プログラム費・全食費・宿泊費・航空運賃・現地交通費・ホノルルYキャンプ・サーチャージ・海外保険料等

※参加取返・返金につきましては、説明会時にお知らせいたします

主催 株式会社トラベルファイブジャパン 大阪府中央区博労町 3-6-7 御堂筋三都ビル 4F  
 登録番号：観光庁長官登録旅行業第 823 号  
 共催 大阪YMCA・Variety School of Hawaii 協力 大阪医科大学 LDセンター



竹田契一先生 監修プログラム

大阪教育大学名誉教授・大阪医科大学 LDセンター顧問  
 大阪YMCA サポートクラススーパーバイザー

ハワイのダイナミックな大自然の中、専門性の高いハワイサマースクールは大成功を収め、今年で4回目の開催となります。現地パラエティスクールと大阪YMCAがチームとなり、経験や知識を出し合い、参加者の苦しさに対して絶妙なタイミングで適切な負荷をかけました。文化や価値観、「社会性」の定義が異なる中、海外の専門機関とSSTをするということは、指導者チームの高いコミュニケーション力、専門性、熱意が求められます。

子どもたちは濃密な逃げ場のない時間、しっかりと自分に向き合わざるを得ない状況で、ソーシャルスキルと自己肯定感の向上、英語への関心、グローバルな視点、一生の友となる出会いがあり、その成長は目を見張るものでした。多感なこの時期に是非、背中を押してあげてください。

## 説明会・ご参加の流れ

説明会日程とお申し込み

サマースクールならではの情報 & ハワイ気分も味わえる楽しい説明会です。  
 保護者のみのご参加もOK!  
 下記日程以降については、随時Eメールでお問い合わせください。

Email:variety-school@osakaymca.org

第1回説明会 **12/7 土** 18:00 ~ 19:30  
 第2回説明会 **2020年 1/25 土** 18:00 ~ 19:30  
 第3回説明会 **3/1 日** 14:00 ~ 15:30

定員に達した場合は、第3回以降は行いません。

[説明会会場] 大阪YMCA 大阪市西区土佐堀 1-5-6

プレスクール

**5月下旬**  
**6月中旬**  
**7月上旬**

保護者への報告会

**8月下旬予定**

### 参加者の声

● この2週間ハワイで生活して、自ら進んで行動できるようになりました。今までは他人に任せることが多かったのですが、このプログラムで「自分もメンバーの一員として尽力をすることがあること」がわかりました。

● 加藤先生やジュリー先生が叱ったり褒めたりしてくれてよかったです。ハワイに来てとても楽しかった。1年後もまた参加したいです。

● 先生から教わったのは、「自分の苦手なことを知ることが大切だ」ということです。忘れ物が多いことや人の話を聞かないところなど、自分の弱さを知れてよかったです。先生たち、本当に感謝しています。ありがとうございます。

● たくさん挑戦し、いろいろなことができるようになりました(苦手なことも)。僕は人と協力することと自分の役割を認識することが苦手でした。いや、そもそも気にしていませんでしたが、何度も挑戦してできるようになったと思います。

● キャンプアードマンやビーチハウスなど、ここでしかできない経験をたくさんしました。しかし、メモしていなかったし、話を聞いていないという課題がまだ残っているので、これからこれらを頑張りもっと社会性を身につけていきたいです。

### 保護者の声

● 最後の荷物片付けが上手くできず、ハワイから電話をしてきました。いつもなら教えてというのに、「ヒントを出して欲しい」と言ってきました。

● スケジュール管理や持ち物準備が自分のできるようになった。やりたい事より、やるべき事を意識できるようになった。

● 団体行動は苦手なのに、今回の写真を見ると、どれも楽しそうな輝く笑顔で、本当に楽しかったんだと思いました。



## 大阪YMCA人気スタッフ & ハワイスタッフによる ソーシャルスキルトレーニング (SST)

# 大阪YMCA・Variety School of Hawaii 協働プログラム Hawaii Summer School



**2020年 7月 27日 月 ▶ 8月 9日 日**

### ハワイサマースクールとは

大阪YMCA とパラエティスクールの専門家チームによる質の高いSST(ソーシャルスキルトレーニング)です。2週間、途切れないアプローチの中で、自分らしい未来を歩むために必要な社会性の学びと経験を積み重ねます。進路、そしてその後の未来を具体的に考えていく大切な中高生の時期だからこそ、親元を離れて、ハワイの

大自然の力も生かし、自分とは何かを見つめ、困った場面でどう解決すべきかを仲間とともに学んでいきます。また集団生活を通じて自炊、自己管理などのライフスキルも高めます。

### お問い合わせ先

大阪YMCA国際専門学校内 2020 ハワイサマースクール係  
 大阪市西区土佐堀 1-5-6 Email:variety-school@osakaymca.org

- ・大阪メトロ四つ橋線「肥後橋」駅下車3号出口から西へ徒歩約5分
- ・大阪メトロ御堂筋線・京阪線「淀屋橋」駅下車4号出口から西へ徒歩約10分
- ・JR東西線「新福島」駅下車徒歩約15分
- ・JR環状線・阪神「福島」駅下車徒歩約15分
- ・JR「大阪」駅下車徒歩約20分
- ・大阪駅前より市バス75系統なんば行き、88系統天保山行き「土佐堀1丁目」下車すぐ前
- ・京阪中之島線「中之島」駅下車6番出口から徒歩10分
- ・京阪中之島線「渡辺橋」駅下車7番出口から徒歩7分



## 大阪YMCA

学校法人 大阪YMCA

〒550-0001 大阪市西区土佐堀1-5-6 E-mail:variety-school@osakaymca.org



## 2週間24時間、指導者によるきめ細やかなサポート ハワイサマースクールだからできる最新TA-SST!

### 出発前の準備

#### プレスクールでしっかりと準備

ハワイでの共同生活のため、日本で3回のプレスクールを実施。目標・ルール・荷物の準備・フライト・英会話など、事前を知るべき情報を楽しく習得します。指導者・参加者同士と事前に関係を築くことで、安心して参加していただけます。



#### 生活全般で効果的なSST

毎日、自分の言葉や行動へよかった内容、注意すべきこと～を振り返り、指導者と時間をかけて、明日への目標につなげます。振り返りは自分と向き合うつらくとも大切な時間。指導者のサポートで、気づきと行動を積み重ねます。情報はすぐ指導者間で共有し、検討して翌日のプログラムに反映します。



#### 2週間途切れないTA-SST

Team-Act-Assist-Approach SSTとは、指導者3人が都度役割を変えて参加者に接する高度なSST。課題や状況に合わせて接する指導者・方法が変わり、ゴールに向け、より効果的な流れを作り出します。



## さまざまな課題にチャレンジ！成長する2週間！ ハワイサマースクールってどんなことをするの？

### アクティブ

#### YMCAキャンプ アードマン

ノースショアの大地にそびえ立つアルパインタワー。様々な難易度のルートが頂上への道に用意されている木製の塔です。状況理解、ボディイメージ、自分の能力の把握や限界を超えるチャレンジ、援助を求めるタイミング、様々なスキルが学べます。仲間のことばを信じ、自分を信じ、勇気と知恵を振り絞り、頂上を目指しました。



### チャレンジ

#### カハラモールでランチシェア

英語で書かれたメニューを読みながら、予算内でグループ全員がシェアできる量の食事を注文。これまで学んできた英語力、そして対応力を駆使し、実際のローカルレストランで体験。またご馳走になることへの感謝を大人としてどう表現するかも同時に学びました。



### エキサイティング

#### ベローズビーチで「インスタ映え」

人はTPOに合わせて気持ちや行動を切り替える、いわば演じています。今回のロケ地は日本国民憧れのハワイのビーチ。さあ、グループでアイデアを出し合って最高の撮影に挑み、インスタ映えする写真を写そう。



**過去例**  
みんなで考える行動する  
マカプウ・ライトニングハイキング  
テーマ:「水をシェアする」

**前日夜、次の日の課題を発表!**  
「ハイキングの往復に必要なグループ人数分の水を予測して購入し、シェアする」  
これが前日夜に出題された課題。「何とかなさ」と楽観的なメンバーがいる反面、多く購入したいけれど荷物が重たくなるし...と不安なメンバー、そして水の購入費用が割り勘と聞いて、「えー!?!」と驚き、お金を出すことを渋るメンバー、様々です。

**出発前のSSTタイム**  
当日朝スタッフミーティング  
購入のヒントや気持ちを和らげるジョークを織り交ぜたSSTのワークシートに取り組み、グループの考えを整理します。シェアとは何か、割り勘とはどこまで割るのか、メンバーの体格や性別によつて飲む量も違うし、購入した水は誰が持つのか...。意見が分かれた場合はどうするべきか、様々な気づきと解決力が生まれます。熱中症に気をつけて、さあ、出発です!

**スーパーで「水」を買う**  
話し合いで決まった必要量の水をお金を出し合って購入。しかし、水を目の前にすると「もっと買った方がいいのでは...」と心配に...。レジでは代表者が立て替え、後ほど割り勘。何ドル、何セント、どの単位で割り勘するか、そして誰が端数を負担するか、自主性が求められます。

**「水をシェア」しながらハイキング**  
水を飲む場合はグループ全員の承諾を得てから、コップに注いで飲むのがルール。いつ、どれくらい飲むか、またボトルは誰が持つか、誰が持っているボトルから開けるか、絶景を眺めながらも細かな話し合いが何度も行われ、体調を上手に管理しながら水をシェア。計画性や協調性を育みました。少し気持ちが乱れそうになってもハワイの海と空が癒してくれます。そして最後には絶景ポイントに到着し、最高の笑顔で記念撮影。

## Schedule 全ての活動に個人・グループの目標を設定

※過去のスケジュール例

### 【第1ターム】2泊 バラエティスクール

共同生活を通じてソーシャルスキルとライフスキルの基礎を重点的に学び、チームとしてのつながりを強固にしていきます。

7/27 月 ▶日本出発→ホノルル到着



7/28 火 ▶買い物や自炊の仕方



7/29 水 ▶ハイキング マノアの滝

### 【第2ターム】4泊 ホテル

共同生活で学んだスキルをホテル生活で実践する第2ターム。チーム全体から小グループへと環境をシフトし、少人数での助け合いを促します。毎日の丁寧な振り返りで、無理なく確実にスキルを身につけていきます。

7/30 木 ▶YMCA キャンプ アードマン



7/31 金 ▶ビーチベローズ



8/1 土 ▶ドライブツアー



8/2 日 ▶ワイキキ観光 ▶プール

### 【第3ターム】6泊 ホテル

学んだスキルと実際に応用します。ハワイの大自然の中で、様々なシチュエーションに対応する力を養います。指導者からの助言やメンバーの良いところへの気づき、自分に合った距離のとり方や接し方などを通して、問題解決力を高めていきます。

8/3 月 ▶ハイキング ▶ビーチハウス



8/4 火 ▶ビーチハウス



8/5 水 ▶乗馬 クアアランチ



8/6 木 ▶ショッピング パールリッジ



8/7 金 ▶フェアウェルパーティ



8/8 土 ▶ホノルル出発



8/9 日 ▶日本到着

### 効果的な1日のスケジュール

体力と学びを考えながら、1日を大切に過ごします。朝は集合時間に間に合うように、各部屋ごとに話し合って起床します。

#### AM

起床  
ホテルロビー集合  
ホテルからスクールへ  
朝食  
ヨガ 英会話 SST  
昼食  
スクール出発

#### PM

アクティビティ 野外での活動  
スクール到着  
家族にメール  
夕食準備  
ホテル到着  
夕食  
振り返りと明日の確認  
フリータイム  
就寝



### ハワイサマースクールスペシャルチーム



鍛治田 千文  
大阪YMCA発達支援事業部 責任者  
特別支援教育士

子どもたちや保護者のニーズにあわせた支援事業を次々と展開。ハワイでも安全に自信を持って参加できるようバックアップします。



加藤 義弘 [指導者]  
大阪YMCA発達支援事業部 主任  
言語聴覚士

教育機関の巡回相談や研修講師多数。わかりやすい指導や説明は子どもたちだけでなく、保護者からも大きな信頼を得ています。



裏 葉 べちょんヨブ (Julie) [指導者]  
大阪YMCA国際専門学校  
表現・コミュニケーション学科 主任

日本語・韓国語・英語の3ヶ国語を駆使した高いコミュニケーション能力で、参加者の思いに寄り添い、人と人をつなぎます。



Billy Doughty [指導者]  
teacher

子どもたちから愛されているBilly先生。キャンプ・フィッシング・英会話。楽しい学びを通じて、参加者に確かな自信を与えてくれます。



Rika Smith  
interpreter

英語が苦手な参加者の気持ちに寄り添い、参加者が表現したい言葉を、状況に合わせて適切な英語で丁寧に伝えます。



Jolene Chongchua  
program director

スクールの専門的指導プログラムを全て開発。日本の子ども向けサマープログラムを大成功に導き、6年連続開催へとつなげました。



竹田 契一  
supervisor  
大阪教育大学名誉教授  
大阪医科大学LDセンター顧問  
大阪YMCAサポートクラススーパーバイザー

